

令和5年度小牧岩倉衛生組合環境センター処分場管理委員会
第2回定例会会議録

1 開催日時 令和6年2月7日(水)午後2時45分から午後2時58分まで

2 開催場所 小牧岩倉エコルセンター 2階研修室

3 出席委員

松井 義夫	委員長	入江 慎介	副委員長		
余語 正義	委員	木村 信昭	委員	倉知 正人	委員
伊藤 理一	委員	浅井 実男	委員	井上 功	委員
和田 一孝	委員	乾 正一	委員		
河村 典久	委員(学識経験者)				
梅村 知成	委員	片岡 和浩	委員	隅田 昌輝	委員

欠席委員

余語 延孝	委員	高田 良	委員	仲根弘志郎	委員
-------	----	------	----	-------	----

事務局

永井 浩仁	事務局長	熊崎 礎功	業務課長
櫻井 晃生	総務課長	服部 和宏	業務課長補佐
稲垣 徹	業務課施設管理係長	水谷 正樹	総務課庶務係専門員

4 議題

(1) 令和5年下半年管理状況について

5 会議資料

・ 下半年埋立実績

6 議事内容

櫻井総務課長：本日は、お忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。定刻となりましたので、只今から「令和5年度 小牧岩倉衛生組合環境センター処分場管理委員会 第2回定例会」を開会いたします。本日の出席委員は、13名であります。環境センター処分場管理委員会要綱第6条の規定により、会議は成立いたします。次第に従いまして、委員長にごあいさつをいただきたいと思います。(委員1名、議題1から途中出席。)

松井委員長：あいさつ

櫻井総務課長：ありがとうございます。これ以降の議事の取り回しにつきましては、委員長にお願いいたします。よろしくお願いいたします。

松井委員長：それでは、議事に入ります。議題1「令和5年下半期管理状況について」を議題とします。事務局の説明をお願いいたします。

熊崎業務課長：令和5年下半期の管理状況について、報告させていただきます。資料の1ページをご覧ください。下半期の埋立実績です。7月から12月までの下半期合計は、搬入日数は56日で、埋立物は13.80t、覆土量を合わせた容積換算量の合計で9.11 m^3 でした。年間の合計埋立物は33.20t、令和4年と比較しますと、率で、73.82%の減少でした。主な理由は、埋立ごみの火災廃材の減少によるものです。続きまして、2ページをご覧ください。上の写真が、令和6年1月16日に埋立地内を撮影した埋立現況写真です。下の平面図は、令和5年12月末の埋立現況図になります。実埋立容量の267,700 m^3 に対し、埋立量は196,882.59 m^3 で、埋立率は、73.55%です。続きまして、3ページをご覧ください。令和5年下半期の調査概要です。（1）目的、（2）測定機関、（3）測定項目、（4）測定地点につきましては、変更はありません。各種測定箇所は、4ページに示すとおりです。続きまして、5ページをご覧ください。水質検査等の測定結果としまして、1、原水水質測定、埋立地から出てくる浸出水の水質測定結果です。測定は、7月4日と11月7日に測定を行い、結果につきましては表中に記載された通りです。次に、2、騒音測定結果をご覧ください。12月21日から22日にかけて測定を行いました。測定地点①、昼間が45dB、朝が42dB、夕が40dB、夜間が39dB、測定地点②につきましても同様に測定を行い、結果につきましては表中に記載された通りで、基準値以下の値でした。なお、敷地境界線上での測定のため、水処理施設から離れており、施設以外の周辺騒音も含まれています。3、振動測定結果をご覧ください。騒音測定と同様に12月21日から22日にかけて測定を行いました。測定地点①、②共に、昼間、夜間共に30dB未満で、基準値以下の値でした。30dB未満の値については測定保障下限値未満のため括弧内に参考として表記しています。次に、4、悪臭測定結果をご覧ください。測定は、12月5日に行いました。測定項目は22項目です。項目1のアンモニアから、項目22のキシレンまで測定を行ない、全て基準値以下の値でした。続いて、6ページをご覧ください。5、下水道放流水の水質

測定結果です。この水は、処理後の放流水になります。7月から12月まで毎月測定を行いました。健康項目の項目1のカドミウム及びその化合物から、項目28の1, 4ジオキサンまでと、生活環境項目の項目1の水素イオン濃度から項目16のリン含有量までと、その他の4項目の測定を行い、結果につきましては表中に記載された通りで、全て基準値以下の値でした。続きまして、7ページ目をご覧ください。6、地下水の水質測定結果です。7月と9月には、自主測定にて、生活環境の保全に関する環境基準の項目1、2、4、5とその他の1、3、4を測定しており、結果は、表中に記載のとおりです。地下水の水質測定は、11月7日に行いました。人の健康の保護に関する環境基準の項目1、のカドミウムから項目28の1, 4ジオキサンまでと、生活環境の保全に関する環境基準の項目1、の水素イオン濃度から項目16のリンまでと、その他の4項目の測定を行い、結果につきましては表中に記載された通りで、全て基準値以下の値でした。8ページについては、用語の資料になります。以上で報告を終わります。

松井委員長：事務局の説明は終わりました。これについて質問はございませんか。

余語正義委員：浸出水の処理施設で、処理すると若干だと思いますが汚泥がでると思うのですが、汚泥はどのように処分しているかということと、浸出水処理施設の改築更新の工事をやっていると思いますが、工事の進捗状況について、この2点についてお聞きしたいと思います。

熊崎業務課長：水処理施設で処理をすると汚泥がでます。その汚泥については、埋立地に戻して埋立処理をしています。

現在修繕しておりますが、昨年2月に説明させていただきました、水処理施設の計画的な修繕で、令和4年度から令和5年度にかけて2つの調整槽の防水工事を行っています。

工事の状況は、令和4年度に1つ目の槽の工事が終了しております。本年度2つ目の槽の工事が計画通り進んでおりまして、3月に完了する予定です。水処理施設は、ほかにも修繕等を予定しておりまして、順次進めていく計画です。以上です。

松井委員長：ほかに質問ございますか。質問は無いようですので議題1につきましては終了いたします。続きまして、「その他」について、事務局から

ご連絡あればよろしくお願ひいたします。

永井事務局長：委員の皆様方の任期でございますけれども、この3月31日までとなっております。これまで委員をお引き受けていただきまして、誠にありがとうございました。以上です。

櫻井総務課長：連絡させていただきます。各区長さんには、来年度からの新しい委員さんをご推薦していただきたく、書類を配布させていただいております。誠に恐縮ではございますが、承諾書につきましては、3月29日までにご提出をいただきますようお願いいたします。以上でございます。

松井委員長：ほかに何かありませんか。

松井委員長：なければ本日予定しておりました議事を終了します。これをもちまして、令和5年度小牧岩倉衛生組合環境センター処分場管理委員会第2回定例会を閉会いたします。本日は、お疲れ様でした。